

行政事業レビューシート (国土交通省)						
予算事業名	整備新幹線整備事業		事業開始年度	平成4年度		作成責任者
担当部局庁	鉄道局		担当課室	幹線鉄道課、施設課		幹線鉄道課長 蒲生篤実 施設課長 高橋俊晴
会計区分	一般会計		上位政策	整備新幹線の整備を推進する		
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	全国新幹線鉄道整備法第13条		関係する計 画、通知等	国土形成計画(全国計画) (平成20年7月4日閣議決定)		
事業の目的 (目指す姿を簡潔 に、3行程度以内)	我が国の基本的な高速輸送体系を形成するため、地域間の移動時間を大幅に短縮させて関係する地域社会の振興や経済活性化に大きな効果をもたらすとともに、環境性能と効率性に優れた交通機関である整備新幹線を着実に整備する。					
事業概要 (5行程度以 内。別添可)	<p>全国新幹線鉄道整備法に基づき、国土交通大臣から建設主体として指名された(独)鉄道建設・運輸施設整備支援機構が建設を行う以下の5路線について、事業費の一部を助成する。</p> <p>①北海道新幹線(新青森～新函館)〔平成27年度末完成予定〕 ②東北新幹線(八戸～新青森)〔平成22年度12月4日開業予定〕 ③北陸新幹線(長野～金沢(白山総合車両基地))〔平成26年度末完成予定〕 ④九州新幹線(博多～新八代)〔平成23年3月開業予定〕 ⑤九州新幹線(武雄温泉～諫早)〔認可(平成20年3月)から概ね10年程度で完成予定〕</p> <p>※負担割合 国:2/3、地方公共団体:1/3</p>					
実施状況	補助金交付状況(予算ベース・単位:百万円)	19年度	20年度	21年度	備考	
	北海道新幹線(新青森～新函館)	2,687	4,558	16,740		
	東北新幹線(八戸～新青森)	16,394	19,591	9,666		
	北陸新幹線(長野～金沢(白山総合車両基地))	23,274	23,868	55,525		
	北陸新幹線(福井駅部)	161	128	-		
	九州新幹線(博多～新八代)	28,084	35,199	60,334		
九州新幹線(武雄温泉～諫早)	-	256	1,667			
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	70,600	83,600	143,933	70,600	70,600
	執行額	71,738	79,895	105,591		
	執行率※	101.6%	95.6%	73.4%		
	総事業費(執行ベース)	264,491	311,547	355,802		
自己点検	支出先・ 使途の把 握水準・ 状況	整備新幹線整備事業は全国幹線鉄道整備法に基づいて国土交通大臣が(独)鉄道建設・運輸施設整備支援機構を本事業の建設主体として指名しており、当該法人に補助金を交付している。 本事業は国庫補助事業であることから、事業着手から事業完了までの間において、「補助金等に係る予算の執行の適正化に関する法律」、「整備新幹線整備事業費補助交付要綱」及び「独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構整備新幹線整備事業費補助線入基準」に基づき、(独)鉄道建設・運輸施設整備支援機構職員による現場審査・書類審査を実施し、国土交通省職員が確認を行うことで、国庫補助金の支出先・使途先については、その適否を含めて明確に把握している。				
	見直しの 余地	平成21年12月に国土交通省の政務三役からなる整備新幹線問題検討会議及び国土交通省、総務省、財務省の3政務官が参加する整備新幹線問題調整会議を設置し、「整備新幹線の整備に関する基本方針」等を決定した。現在、この方針等に基づき、未着工区間の着工や並行在来線の支援に係る課題等の検討・調整を行っているところ。 事業の執行にあたっては、「整備新幹線の整備に関する基本方針」において、「今後とも、機構の入札・契約手続きの改善により整備新幹線の工事費の縮減に努めるものとする。」としており、引き続き工事費縮減に努めていくこととしている。				
予算 監視 の 所 効 率 化	【現状維持】 事業の執行にあたっては、一般競争入札を基本として機構の入札・契約手続きを改善し、引き続き工事費縮減に努めること。					
補 記	※「執行額」は前年度からの繰越等に伴う金額が含まれるため、「執行率」が100%を超える場合がある。 【予算科目】 ・049 整備新幹線整備事業費 ・43 整備新幹線整備事業に必要な経費 (21年度予算額) (21年度決算見込額) ・43052-1925-00 整備新幹線整備事業費補助 143,933百万円 105,591百万円					

国土交通省 ※1
105,591百万円
執行額(交付額)ベース

(工事実施計画の認可、補助金の交付)

A.独立行政法人
鉄道建設・運輸施設整備支援機構
108,965百万円 ※2
(執行額ベース、H20繰越を含む)

(工事の実施及び工事に係る調査・設計、用地取得、管理費)

【総合評価方式 等 ※3】

B.民間企業
(476者)
78,571百万円

(工事の実施、調査・測量・設計、その他諸役務)

【委託】

C.民間企業等
(72者)
17,582百万円

(営業する鉄道に隣接する区間の工事、電柱等の支障物移転の工事、道水路付け替えの工事等)

【特命随意契約】

D.個人等
(817者)
7,493百万円

(用地補償)

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
しているかについて補足する)
(単位:百万円)

※1 H20年度繰越を含み、H21年度繰越は含まない。

※2 補助金の交付は概算払いにより行っているため、執行額と交付額で差額が生じる。

※3 発注方式は下記の通り。

1. 総合評価方式…技術評価と価格により落札者を特定するもの。
2. プロポーザル方式…技術提案により落札者を特定するもの。
3. 一般競争入札…価格競争により落札者を特定するもの。
4. 少額随意契約…少額(工事250万、役務100万以下)のもの。
5. 随意契約…トンネル工事などで、発注規模から1つの工事を複数の別件工事としたものの、同一企業が受注することで安価になると判断されるもの等。

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の
 金額が支出されている者について記載する。使途と費目の双方で実情が分かるように記載)

A.(独)鉄道建設・運輸施設整備支援機構					
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
本工事費	工事の実施、調査・測量・設計、その他諸役務	96,153			
用地費	用地取得に係る補償費等	7,493			
管理費	人件費、旅費、事務経費等	5,319			
計		108,965	計		0
B.日本電設工業(株)					
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	九州新幹線に係る工事の実施	282			
	九州新幹線に係る工事の実施	255			
	東北新幹線に係る工事の実施	227			
	九州新幹線に係る工事の実施	179			
	九州新幹線に係る工事の実施	169			
	九州新幹線に係る工事の実施	148			
	九州新幹線に係る工事の実施	144			
	その他(九州新幹線、東北新幹線に係る工事)	990			
計		2,394	計		0
C.西日本旅客鉄道株式会社					
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	九州新幹線に係る工事の委託	2,964			
	北陸新幹線に係る工事の委託	863			
	北陸新幹線に係る工事の委託	690			
	北陸新幹線に係る工事の委託	556			
	九州新幹線に係る工事の委託	421			
	北陸新幹線に係る工事の委託	246			
	北陸新幹線に係る工事の委託	78			
	その他(九州新幹線、北陸新幹線に係る工事)	205			
計		6,023	計		0
D.個人等					
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	用地補償	138			
計		138	計		0

【別紙】

B.民間企業(476者) 78,571百万円		
No.	支出先	金額 (百万円)
1	日本電設工業(株)	2,394
2	大成・東急・建吉・豊JV	1,568
3	九州電気システム(株)	1,544
4	大成・フジタ・三洲JV	1,525
5	九鉄工業(株)	1,454
6	東邦電気工業(株)	1,403
7	新生テクノス(株)	1,301
8	千歳電気工業(株)	1,236
9	(株)京三製作所	1,050
10	三軌建設(株)	906

C.民間企業等(72者) 17,582百万円		
No.	支出先	金額 (百万円)
1	西日本旅客鉄道(株)	6023
2	九州旅客鉄道(株)	3862
3	東日本旅客鉄道(株)	2842
4	北海道旅客鉄道(株)	1178
5	九州電力(株)	361
6	西日本電信電話(株)	308
7	熊本市	276
8	富山市	211
9	北陸電力(株)	193
10	金沢市	189

D.個人等(817者)7,493百万円		
No.	支出先	金額 (百万円)
1	個人	138
2	個人	127
3	個人	102
4	個人	96
5	個人	86
6	個人	85
7	個人	81
8	個人	81
9	個人	64
10	個人	61